ウォーキングコース

ウォーク 112

▼距離…約4㎞▼時間…約2時間坐 【スタート】 西宮神社

囲まれた地域です。線と里川に挟まれ、美しい田園に所の東側に位置し、国道349号所の東側に位置し、国道349号のご紹介するのは西宮町のウォー

でかではいかがでしょうか。 でみてはいかがでしょうか。 西宮の名前の由来は、西宮町の中 大が残していった木像を「これは西 人が別近くの森に安置し、祀ったの 人が別近くの森に安置し、祀ったの 大が別近くの森に安置し、祀ったの が西宮神社とされています。 でみてはいかがでしょうか。

至里美地区

349

293号バイパス

●瑞竜中

西宮神社 西宮町854

START

●食堂

馬坂城下車 交差点



4 イチョウの木

堤防際を南下してくると大きなイチョウの木が見えてきます。以前はもっと大きかったそうですが、近年の落雷により折損してしまったとのことです。



指示に従って通行してください

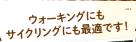
3月31日まで堤防補強工事を行っているた

実際に通行する際には現地の誘導員の

堤防沿いのルートについては、令和3年

3 天王さんの祠

西宮神社から北にまっすぐ歩いてくると右手に見えてきます。祠の周辺は近所の方々によって手入れされ、"天王さん"の愛称で現在も大切にされています。









5 石仏群

はたそめ 団地



馬頭観世音、奉供養庚申搭のほか、お地蔵様が並んでいます。元々は別のところにあり、里川沿いの堤防を造る際にここに集められたのではないかと言われています。

1 西宮神社



町名の由来とされている神社からスタート します。祭神は蛭子命で、荘厳な境内には七 福神の一人である夷様の石造も置かれ、見 応え抜群です。

2 洪水の碑



昭和13年6月に起きた大洪水を伝承するために建てられた伝承碑。大洪水が起きたことを受け、地元で組合を立ち上げ、里川の氾濫を防ぐ堤防を造ったそうです。

6 庚申供養塔



堤防をしばらく南下してくると右手にため池があり、そのすぐ傍らに見えます。昔、女性が集まって庚申の日の夜にここで集会をしていたのではないかと言われています。